

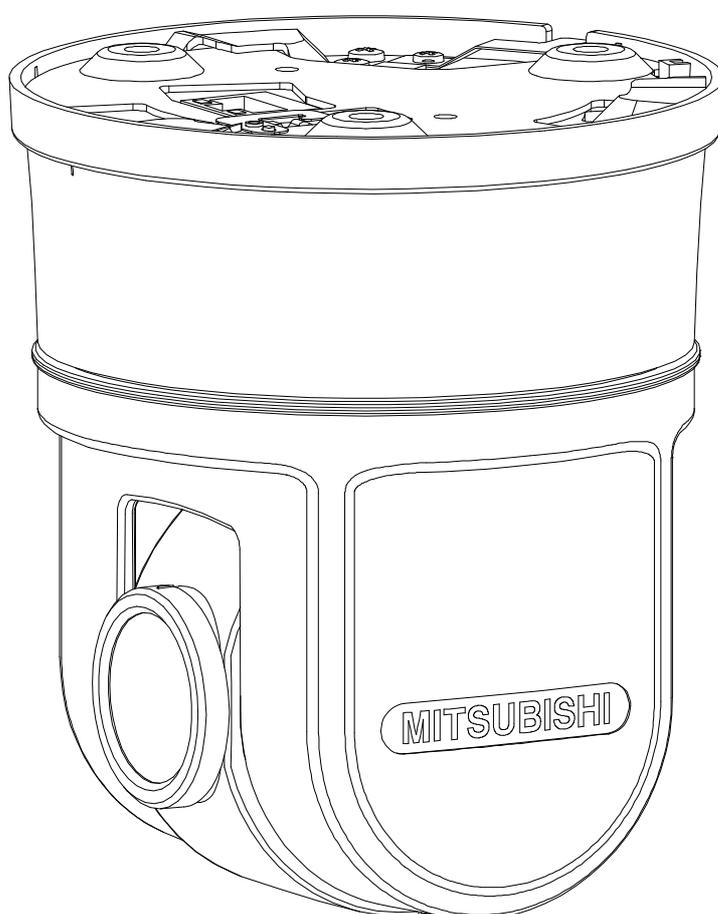
# MITSUBISHI

カラーカメラ

形名

NC-2750

## 取扱説明書 / 保証書



このたびは三菱カラーカメラをお買い上げいただき、ありがとうございました。  
ご使用になる前に、正しく安全にお使い頂くため、この取扱説明書を必ずお読みください。  
そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。  
保証書は、この取扱説明書についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

本書に記載の内容は、予告なく仕様の変更、改廃を行う場合があります

U871Z155001A

SM-Y7885A

©2008 MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION ALL RIGHT RESERVED

この取扱説明書は再生紙を使用しております

2008年7月作成

# 目次

---

	ページ
安全のために必ずお守りください	3
1. 特長	6
2. 構成	7
3. 使用工具類	7
4. 各部の名称	8
5. 設置上の注意	9
6. 設置方法(1)	9
7. 設置方法(2)	10
8. 構成例	12
9. 起動について	13
10. 回転動作について	13
11. オートフォーカスについて	13
12. 低照度時の映像とゲイン LEVEL 設定について	14
13. フリッカ補正機能について	14
14. 逆光補正機能について	14
15. モーションディテクト機能について	15
16. プリセット動作について	15
17. オートパンについて	15
18. オートチルトについて	16
19. アダプティブモーションについて	16
20. CMOS センサの傷について	16
21. お手入れのしかた	16
22. 常に最良の状態でお使いいただくために	16
23. 故障かな?と思ったら	16
24. 保証とアフターサービス	17
25. 仕様	18
26. 外形図	19
保証書	裏表紙

# 安全のために必ずお守りください

## 使用上のご注意説明書

本文中に使われる「図記号」の意味は右のとおりです。  
 ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、  
 正しく安全にお使い下さい。  
 ここに示した注意事項は、安全に関する重大な  
 内容を記載していますので、必ず守ってください。  
 お読みになった後は、お使いになる方がいつでも  
 見られるところに保管してください。

	禁止		指示を守る
	分解禁止		電源プラグを抜く
	水場での使用禁止		

### 警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷などに  
 結びつく可能性があるもの

#### 万一異常が発生したら、 LAN ケーブルをレコーダー から抜く又はレコーダーの 電源をすぐ切る！



映像が出ない、煙、変な音、においがする  
 など、異常状態のまま使わないでください。  
 火災の原因となります。  
 このようなときはすぐに LAN ケーブルをレコーダー  
 から抜く又はレコーダーの電源スイッチを切り、  
 その後、必ず電源プラグをコンセントから抜い  
 てください。煙が出なくなったのを確認して販売店  
 に修理をご依頼ください。

#### 異物を入れない



金属類や燃えやすいものなどが入ると  
 火災の原因となります。  
 万一異物が入ったときは、すぐにレコーダーの  
 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから  
 抜いて販売店にご連絡ください。

#### 水気の多い場所では使わない



水気の多い場所での使用は、内部に  
 異物や水などが入り、火災の原因と  
 なります。  
 万一内部に異物や水が入ったときは、すぐにレコー  
 ダーの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセ  
 ントから抜いて販売店にご連絡ください。

#### 強度が十分なところに取付ける



ぐらついた台の上や傾いた所、弱い壁面、  
 天井などの不安定な場所にと取付けないこと。  
 またバランス良く取付けること。落ちたり、  
 倒れたりしてけがの原因となります。取付けは販売店に  
 ご依頼ください。

#### ケースははずさない。 改造しない



本機の内部にさわったり、改造すると  
 火災・感電の原因となります。  
 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

#### 指定のレコーダーを使用する



指定のレコーダー以外で使用すると、  
 火災の原因となります。

# 注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

## 次のような置きかたはしない

火災・感電の原因となることがあります。  
湿気やほこりの多い所。水、油煙のかかる所。  
風通しの悪いところ、狭い場所に押し込む。  
じゅうたんや布団の上に置く、布などをかける。  
直射日光のあたる所や熱器具のそば。



## 重い物をのせない、無理な力を加えない

本機の上に重い物を置かないでください。  
バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。  
本機に無理な力を加えないでください。無理な力を加えると壊れたり、落下してけがの原因となることがあります。  
特にお子さまにはご注意ください。



## LAN ケーブルを傷つけたり、加工したりしない

重い物をのせたり、熱器具に近づけないこと。  
傷ついたケーブルをそのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。  
ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりすると火災、感電の原因となることがあります。  
ケーブルが傷んだらすぐ販売店にご連絡ください。



## 移動させる場合は外部の接続線はずす

LAN ケーブルに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。  
移動させる時は LAN ケーブル、機器の接続をはずしたことを確認してください。



## 定期的にお掃除を

販売店におまかせください。定期的な掃除は火災、故障を防ぎます。  
特に梅雨期の前に行うのが効果的です。  
内部掃除費用については販売店にご相談ください。



## 長期間ご使用にならないときは

安全のため、必ずレコーダーの電源プラグをコンセントから抜いてください。



## 国外での使用禁止

本機を使用できるのは日本国内のみです。  
外国では使えません。  
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.



## 車載用機器ではありません

衝撃、振動のある所に設置すると故障の原因となります。  
例) 車両、船舶、航空機、機関室、工専用機械など



## ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。また、本書の記載の誤り、あるいは本書配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書の一部又は全部を書面により事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

# お願い

<p><b>持ち運びはていねいに</b> 本機は落下すると破損する可能性があります。持ち運びには十分に注意して行ってください。</p>	<p><b>本体のお手入れは</b> お手入れの際は LAN ケーブルをカメラから抜いてください。汚れはやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは水にうすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、拭いてください。</p>
<p><b>ケースを傷めないために</b> ベンジンやシンナーなどで拭くと変質する原因となります。 【化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。】</p>	<p><b>レンズカバーのお手入れは</b> ほこりや汚れが付着した場合に映像がぼける可能性があります。ほこりや汚れが付着した場合は、レンズクリーナーやエチルアルコールなどを用いて表面にキズが付かないようにレンズクリーニングペーパー（メガネやカメラ等の清掃に使うもの）で拭き取ってください。</p>
<p><b>使用温度範囲でご使用を</b> カメラを設置される周囲の温度は、-10 ~ +50、湿度は 80% 以下（結露しない場所）でご使用ください。特に調理室やボイラー室など温度や湿度の高い所での使用は、性能を低下させますので離れた位置でご使用ください。</p>	<p><b>カメラの取付場所は</b> 取付場所はカメラの質量に十分耐える所を選んでしっかり固定してください。 カメラを取り付けた後、カメラに手をかけたり、ぶらさがったり、足でふまないでください。</p>
<p><b>強い光を映さないで</b> 映した映像の一部にスポット光のような強い光があるとブルーミング、フレア等の発生や光学部品の反射によるゴーストを生じることがありますので教えてください。 強い光により生じるブルーミング、フレア等や光学部品の反射によるゴーストは故障ではありません。</p>	<p><b>カメラを太陽に向けないで</b> カメラを使用しているとき、使用していないときにかかわらずカメラを太陽に向けないで下さい。</p>
<p><b>LAN ケーブルは最大 100m 以内で</b> カメラとレコ - ダ - 又は延長アダプタ間は最長 100m 以内で接続してください。 最大延長距離を超えて接続しますと、電源の供給が行えなくなります。</p>	<p><b>設定反映のタイミング</b> カメラの設定を変更した場合、すぐに映像に反映されない場合があります。カメラは映像に変化があった際に動作に反映させるためです。そのような場合は、被写体に変化を与えるようにしてください。</p>
<p><b>カメラ映像</b> 通常、明るさや色を自動制御していますが、場合によっては被写体の反射により見え方が異なることがあります。自動制御が収束するまでの間、画面に若干の明暗や色付きが見られる場合がありますが故障ではありません。</p>	<p><b>特殊照明をご使用時</b> 特殊照明（水銀灯など）をご使用の場合は色の再現性が悪くなる場合があります。</p>

# 1. 特長

---

## 1. CMOS センサ

CMOS センサ (約 131 万画素) による SXVGA(1280 × 960)の高解像度を実現しました。

## 2. 三菱独自伝送方式

画像を三菱独自伝送方式で伝送するため、リアルタイム映像の最高画質を実現しました。

## 3. 独自給電方式

ネットワークレコーダー又は延長アダプタから LAN ケーブル経由で給電のため、電源配線工事不要です。

## 4. ネットワーク設定不要

IP アドレス等を設定することなく、ネットワークレコーダーと接続するだけで自動認識します。

## 5. モーションディテクト機能

画面の動きを検知し、検出結果をネットワークレコーダーに送信する機能を搭載しています。

## 6. アダプティブモーション

回転台をマニュアル操作する際に、ズーム倍率 (画角) に応じて回転速度を最適な速度に自動調節します。

## 7. 回転台における電力、信号の非接触伝送

ロータリートランスによる電力の非接触伝送、光デバイスによる画像、制御信号の非接触伝送により、回転台の高寿命化を実現しました。

## 8. P A N方向 360° エンドレス回転

P A N方向の回転は、360° エンドレス回転を実現しました。

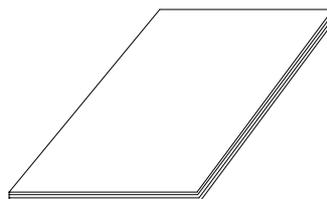
## 2. 構成

---

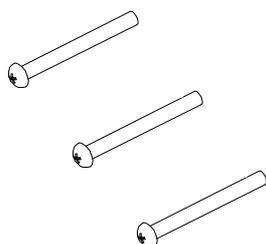
- 1. カラーカメラ本体 (NC -2750) ----- 1 台
- 2. 取扱説明書 / 保証書(本書) ----- 1 部
- 3. 取付ネジ (M5×50) ----- 3 個
- 4. 取付ネジ用平ワッシャ (M5 用) ----- 3 個
- 5. 取付ネジ用スプリングワッシャ (M5 用) ----- 3 個



カラーカメラ本体



取扱説明書 / 保証書(本書)



ネジ (M5 X 50)



平ワッシャ  
(M5 用)



スプリング  
ワッシャ (M5 用)

## 3. 使用工具類 (次の道具、材料を用意してください)

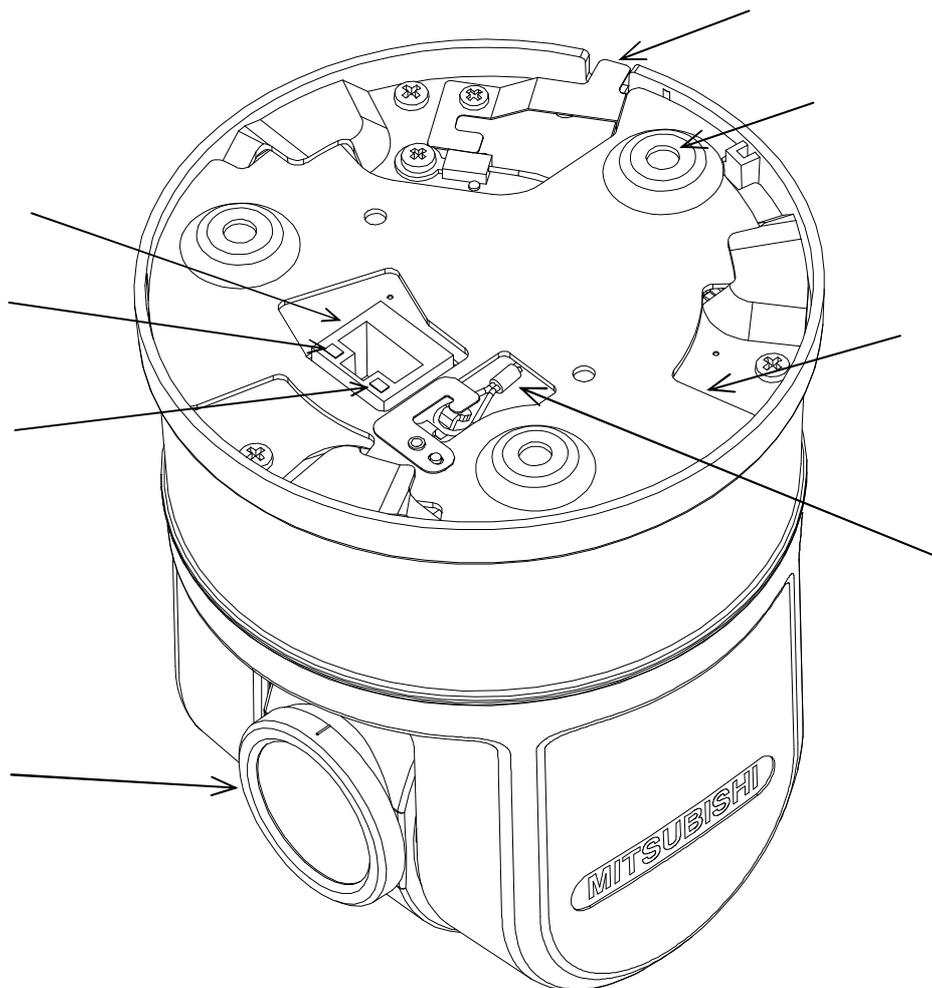
---

+ ドライバー (呼び番号 2 番)  
ホールソー (50mm 穴あけ用)

ドリル (6mm 穴あけ用)

## 4. 各部の名称

---



### レンズカバー

レンズを保護するカバーです。

### LAN ケーブル接続端子 (Cat.5e)

LAN ケーブルを接続します。

### 受信表示 (RX)

データ受信時緑色に点滅します。

### 送信表示 (TX)

データ送信時緑色に点滅します。

### カメラ固定金具

カメラを天井に固定します。

### 天井取り付けネジ用穴 (3ヶ所)

天井にカメラを取り付けるためのネジ穴です。

### レバー

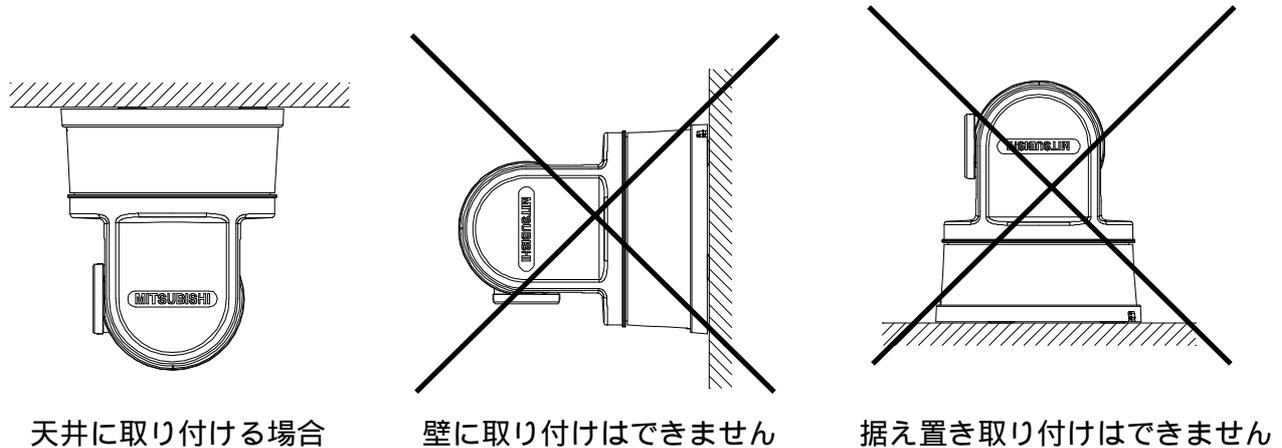
レバーを押すことによりカメラとカメラ固定金具 を分離します。

### 安全ワイヤ

設置工事時のカメラ落下防止のためのワイヤです。

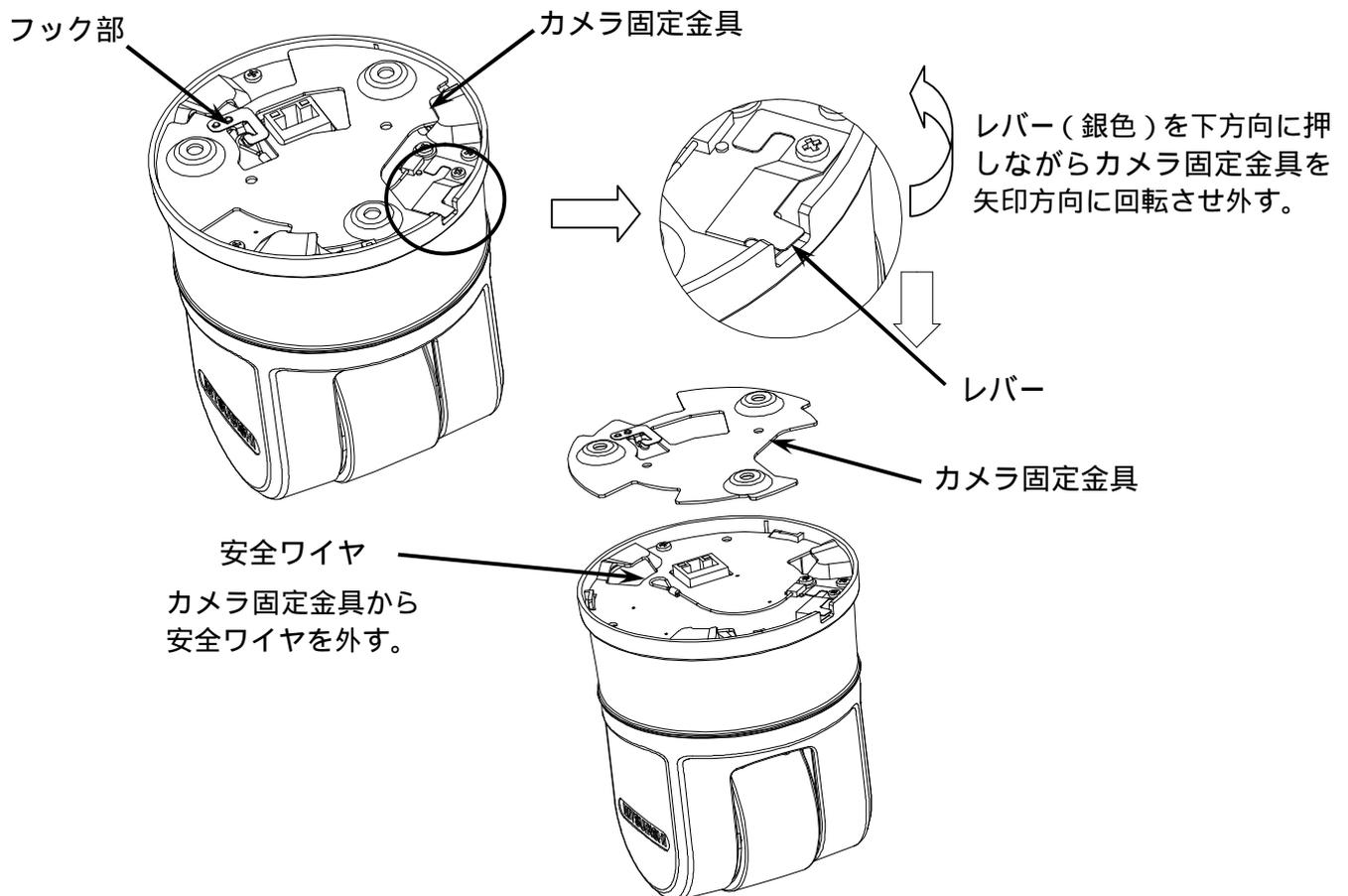
## 5. 設置上の注意

1. 本機は、天井への取り付けのみ対応しています。それ以外の取り付けはできません。
2. 本機は十分な強度を持った場所に取り付けてください。取り付け強度が不足していると、モニター上で映像がブレたり、最悪の場合、落下の危険があります。また、エアコン等振動の発生する機器の近くに設置しますと映像がブレる場合がありますので振動の発生する機器の近くに設置しないでください。



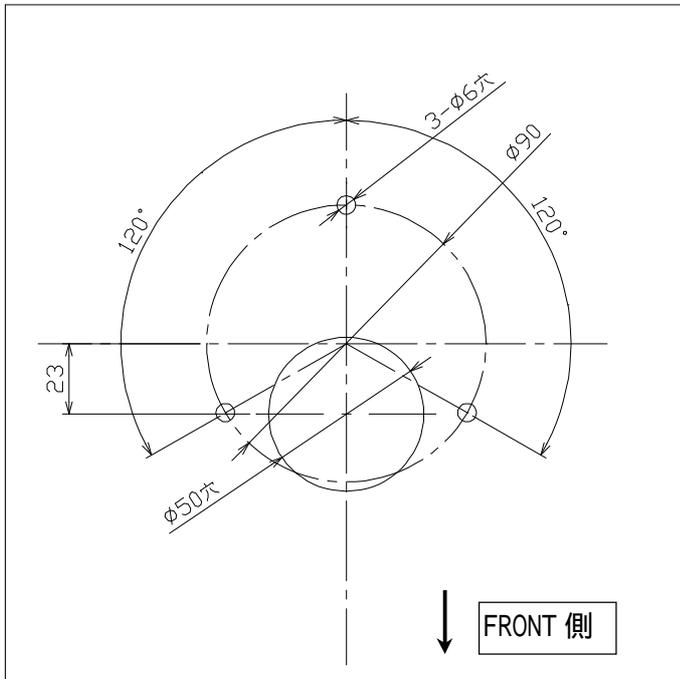
## 6. 設置方法 (1)

1. 本体のレバーを下に押しながら、カメラ固定金具を反時計方向(カメラ固定金具側から見て)に回して取り外します。
2. カメラ固定金具フック部から安全ワイヤを外します。



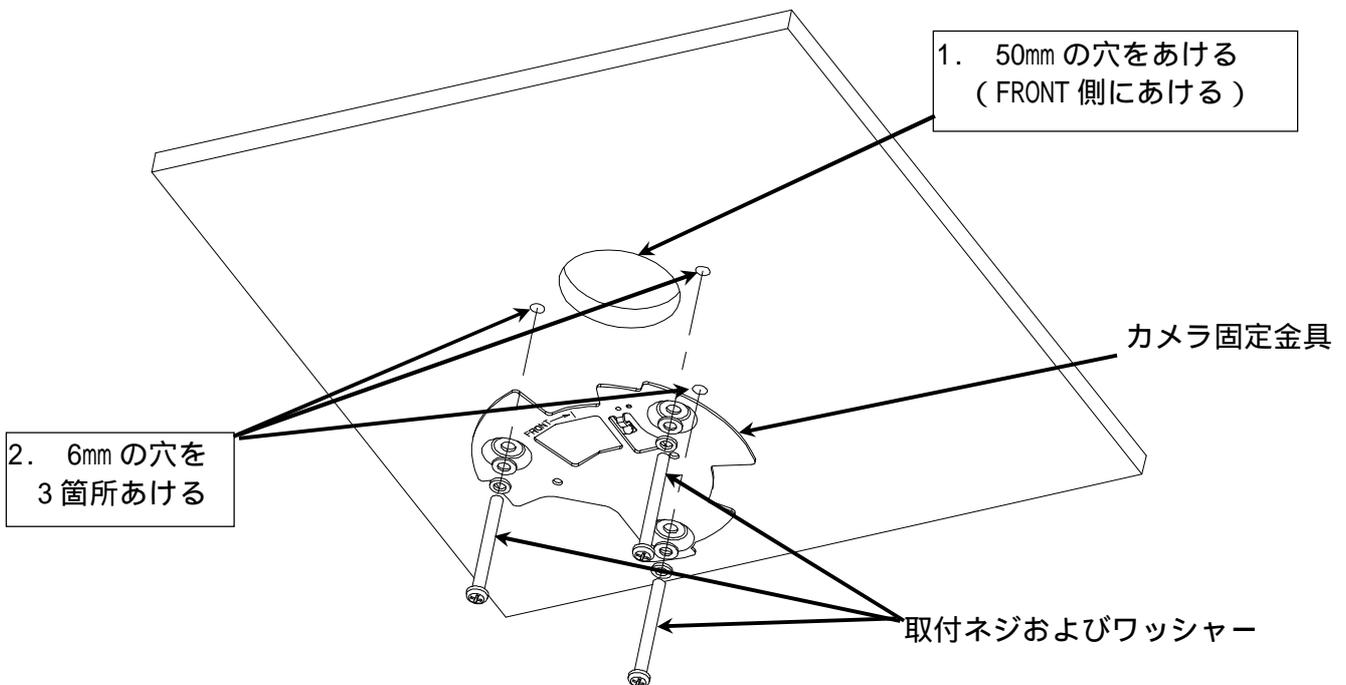
## 7. 設置方法 (2)

3. カメラを取り付ける場所に、50 のケーブル引き込み用の穴をあけます。
4. カメラを取り付ける場所に、6 のカメラ固定金具取り付け用の穴を 3 箇所あけます。  
(注) 穴をあける時、カメラを向きたい方向に FRONT 側の穴をあけてください。
5. カメラ固定金具をネジ 3 個で天井に取り付けます。  
(注) ネジ固定用の M5 ナット相当を準備してください。また、天井に十分な強度が保てるよう、必要に応じて補強を実施してください。



天井取り付け穴加工図

 <b>注意</b>
天井に十分強度があることを確認してから 施工してください。

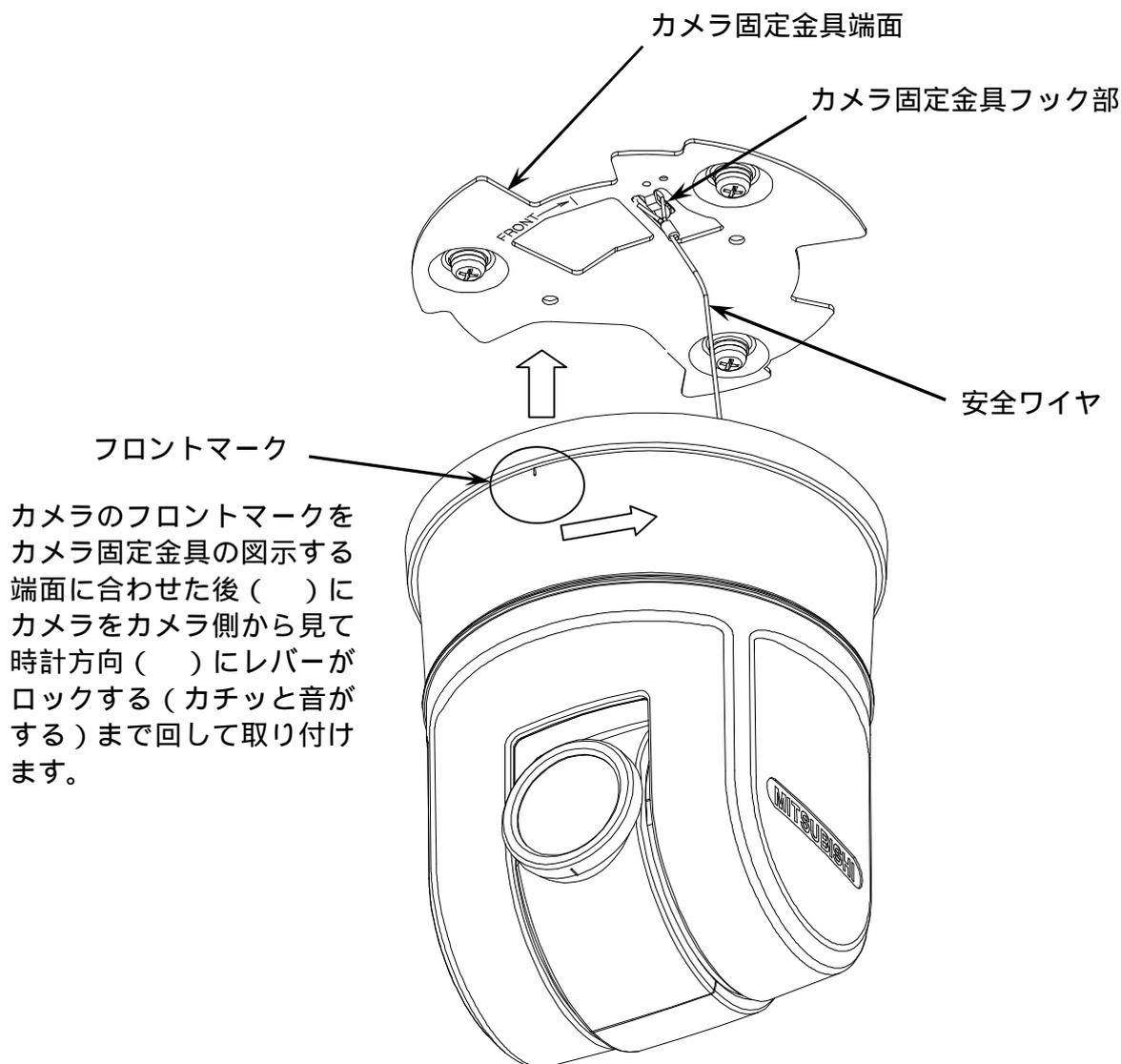


カメラ固定金具設置図

取付ナットの仕様：M5

取付ナットおよび補強板は付属しておりません。取付場所の材質等を考慮してご用意下さい。

- 6.カメラ本体についている安全ワイヤをカメラ固定金具フック部に接続してください。
- 7.カメラ本体の LAN ケーブル接続端子に LAN ケーブルを接続してください。その際、LAN ケーブルは「カチッ」と音がするまでしっかりと奥まで差し込んでください。
- 8.カメラ本体をカメラ固定金具に取り付けます。
- 9.カメラとネットワークレコーダーNR-2000 又は延長アダプタ P-2000 を LAN ケーブルで接続します。



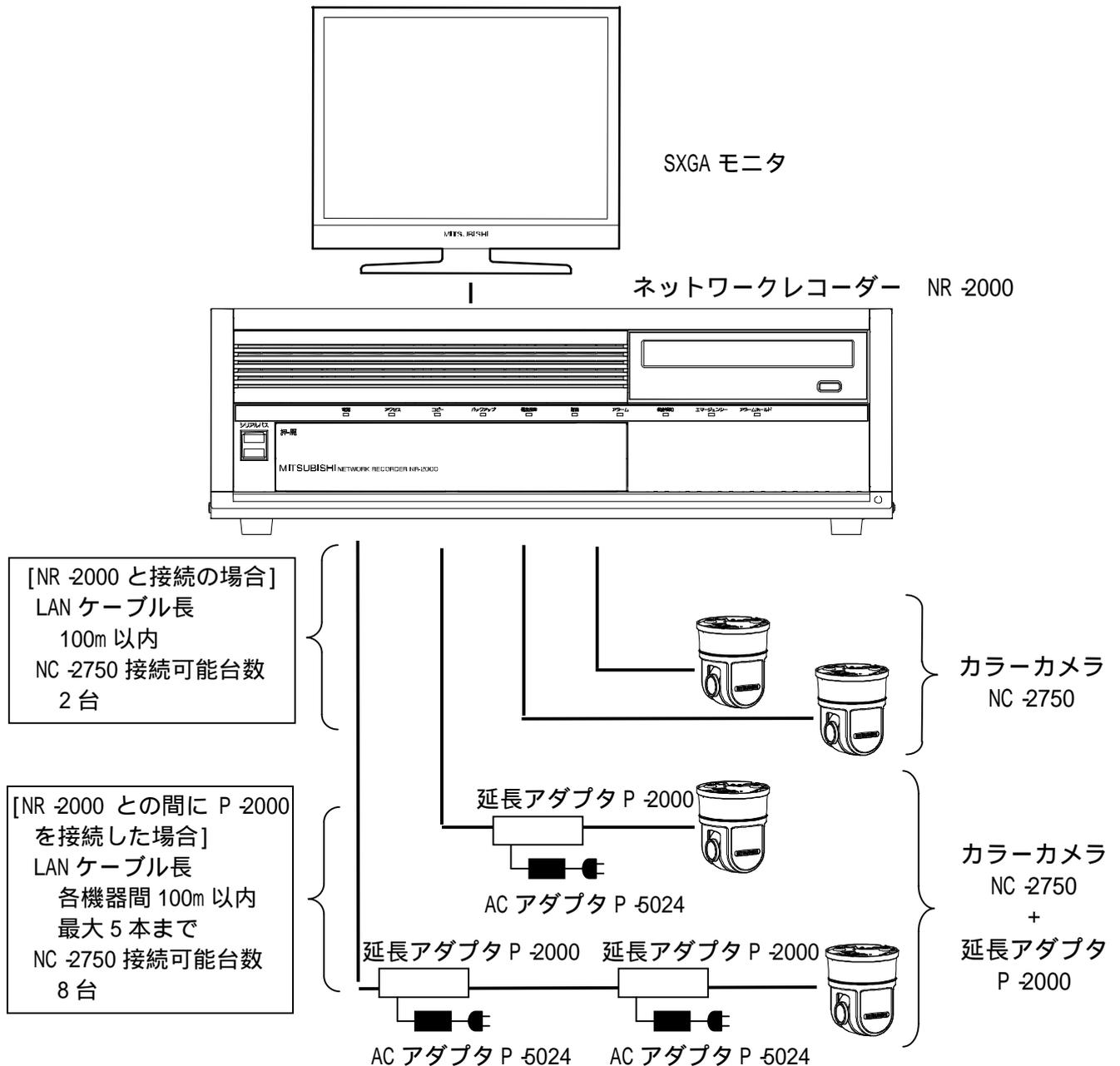
(注)カメラ本体をカメラ固定金具に取り付けの際は、安全ワイヤをかみこませないように注意して取り付けてください。

 <span style="font-size: 24px; font-weight: bold; margin-left: 10px;">警告</span>
<p>必ずレコーダーの電源を切って作業してください。</p>
<p>必ず安全ワイヤを取り付けること。</p>

 <span style="font-size: 24px; font-weight: bold; margin-left: 10px;">注意</span>
<p>据付後、LAN ケーブルを無理に引っ張る等の行為は行わないでください。本体が破損する恐れがありますのでご注意ください。</p>

カメラを取り外す際は、レバーを下に押しながらカメラを 矢印と逆方向に回転させます。  
 (注)レバー部を変形させないように必ずレバーを下に押しながら回転させてください。

## 8. 構成例



- カメラ NC-2750 とネットワークレコーダー-NR-2000 間を接続する LAN ケーブルが別途必要になります。  
\*LAN ケーブル(UTP/STP Cat.5e 以上) (別売)
- カメラ NC-2750 とネットワークレコーダー-NR-2000 の間は、100m 以内で接続してください。最大ケーブル長を超えて接続すると、通信ができなくなります。  
また、カメラ NC-2750 の接続は 2 台以内としてください。2 台を超えると正常な動作ができなくなります。
- カメラ NC-2750 の接続台数が 2 台を超える場合および 100m を超える接続を行う場合 (最大 500m まで) は、カメラとネットワークレコーダー-NR-2000 の間に延長アダプタ P-2000 を接続することにより、動作可能となります。  
(注) 接続長さおよびカメラの接続台数により、延長アダプタ P-2000 の接続必要台数が異なります。  
また、延長アダプタ P-2000 に AC アダプタ P-5024 が必要な箇所があります。
- カメラとネットワークレコーダー-NR-2000 の間には、延長アダプタ P-2000 以外の機器を接続しないでください。

詳しくは、「ネットワークレコーダー-NR-2000 取扱説明書」および「延長アダプタ P-2000 取扱説明書」をご覧ください。

## 9. 起動について

---

1. ネットワークレコーダーNR-2000の電源ON時に、回転台は自動で原点検出を行います。原点検出が完了するまで、しばらくお待ちください。
- 2.0 以下でご使用の際は、ネットワークレコーダーNR-2000の電源をONした後にしばらくしてから（2時間程度）、回転動作およびレンズ動作をさせてください。電源ON後、すぐに回転動作およびレンズ動作をさせると正常に動作しない場合があります。

## 10. 回転動作について

---

1. 回転台はステッピングモーターを使用しており、マイコンからの制御で1ステップずつ正確に回転しています。
2. 回転台のプリセット動作などは、マイコンから指示されるステップ数を基に動作しており、過大な負荷（物理的な障害など）に対しては、ごくまれに脱調することがあります。  
脱調した場合には、ステップ数とステッピングモーターの回転数に差が生じ、正確なプリセット動作などが行えなくなります。
3. 本回転台は、脱調検出機能を備えており、脱調検出後復旧するために、自動的に原点検出を行います（カメラ電源ON時に行うものと同様）。原点検出が完了するまでしばらくお待ちください。脱調が検出されて原点検出が行われた場合には、原点検出後脱調が検出されたポジションまで戻ります。
4. ネットワークレコーダーNR-2000では、パン方向のマニュアル旋回速度「150°/s」およびチルト方向のマニュアル旋回速度「90°/s」に対応しておりません。
5. パン方向に連続でマニュアル動作させた場合、2回転して自動的に停止します。
6. 回転台をマニュアル操作で遅い速度で回転させた場合、オートパン動作の場合およびオートチルト動作の場合に回転動作中の映像において回転速度が一定に見えないことがあります。また、パン方向の回転動作後、停止した時に一瞬映像がぶれる場合がありますが、これらは回転制御によるもので故障ではありません。

## 11. オートフォーカスについて

---

マニュアルでフォーカスを合わせづらい場合には、オートフォーカス機能を使うと便利です。  
（ワンプッシュオートフォーカス）

設定方法については「ネットワ-クレコーダーNR-2000取扱説明書」をご覧ください。

1. フォーカスが合うまでしばらく時間がかかることがあります。
2. オートフォーカスは映像信号のコントラストを検出して動作するため、被写体によってはオートフォーカスでのフォーカスが合わないことがあります。その場合はマニュアルフォーカスで対応することになりますが、メガピクセルCMOSセンサは画素サイズが小さく被写界深度が狭いため、被写体によってはマニュアルフォーカスでも合わない場合があります。
3. フォーカスの合いづらい条件を下記に示します。
  - ・ 単色の壁など、コントラストのない被写体の場合。
  - ・ 画面上に距離の異なる2つ以上の被写体がある場合。
  - ・ 横縞の被写体。（水平のブラインド等）。
  - ・ 強い逆光の被写体。
  - ・ 暗い場所。

## 12. 低照度時の映像とゲイン LEVEL 設定について

---

被写体の照度が低い場合には、CMOS センサ内の増幅器ゲインを自動制御し映像の明るさを調整しますが、ゲインの増大に伴い、横方向または縦方向のノイズが目立つ場合があります。被写体に応じゲイン LEVEL (LEVEL1~4) を設定することでノイズの量を減らすことができます。LEVEL4 1 の方向でノイズが減りますが、被写体の照度が低い場合には、その分映像の明るさが暗くなる場合があります。設定方法については「ネットワークレコーダーNR-2000 取扱説明書」をご覧ください。

(注) 最大値の LEVEL4 に設定した場合、低照度時には画面全体にノイズが広がりますので、画面全体が色つきを起こしたように見える場合がありますが故障ではありません。気になる場合には、LEVEL3 以下に設定下さい。

## 13. フリッカ補正機能について

---

蛍光灯のような放電灯照明下ではフリッカが発生します。本機では画面縦方向に波のような明るさ変化として見えます。

本機ではフリッカ補正機能によってフリッカを軽減することができます。

設定方法については「ネットワ-レコーダーNR-2000 取扱説明書」をご覧ください。

1. 電源周波数に合わせて設定をしてください。

(1) フリッカ補正 50Hz (東日本)

(2) フリッカ補正 60Hz (西日本)

(3) フリッカ自動検出 [ SXVGA:14.6fps、VGA : 27.5fps ]

2. 自然光と放電灯照明 (蛍光灯) 光が混在する環境では、フリッカが発生する場合があります。

3. フリッカ自動検出がうまく働かない場合、電源周波数に合わせてフリッカ補正 50Hz、または 60Hz を設定してください。なお、フリッカ自動検出を有効にするとフレームレートが変わります。

## 14. 逆光補正機能について

---

逆光環境において、画面全体が暗くなってしまうことを防ぎます。

設定方法については「ネットワ-レコーダーNR-2000 取扱説明書」をご覧ください。

1. 画面内に照明が写り込む場合や、屋外光が差し込む窓が写り込む場合など、画面内の明るい被写体によって画面全体が暗くなってしまう場合は、逆光補正機能を設定してください。画面全体が暗くなることを軽減します。

2. 画面下部に明るい被写体がある場合、逆光補正の効果が得られない場合があります。

## 15. モーションディテクト機能について

---

画像内の動きを検知し、ネットワークレコーダ-NR-2000へ通知することが可能です。画像内の動きは各検出ポイントの明るさ（輝度）の変化を検出します。

設定方法については「ネットワークレコーダ-NR-2000取扱説明書」をご覧ください。

### 1. 設定可能項目

#### 検出ポイント

検出を行うポイントを192ポイントの中から任意に設定できます。

#### 感度

検出ポイントでの輝度変化のレベルを設定します。設定値が小さいほど検出しやすく、大きいほど検出しにくくなります。設定値を小さくしすぎると誤検出が増えますので注意が必要です。

#### 発報回数

輝度変化を検出したポイント数 発報回数 のとき、ネットワークレコーダ-NR-2000へ通知します。

### 2. 以下の条件では誤動作しやすくなります。

屋外や、屋外光が差し込む環境など

照明条件が一定でない環境

フリッカのある被写体（感度設定を大きくする。フリッカ設定の確認）

風に揺れる木の葉やカーテンなど（検出ポイントから外してください。）

低輝度時のノイズ成分が多い状態（感度設定を大きくする）

車のヘッドライトや照明

### 3. モーションディテクトの機能は盗難や火災等を防止するための専用装置ではありません。万一発生した事故や損害に対する責任は一切、負いかねます。

## 16. プリセット動作について

---

監視したい位置を登録することにより、ネットワークレコーダ-NR-2000の操作で、登録した位置にカメラを移動させることができます。登録位置は、最大10箇所登録することができます。また、ズーム倍率は、登録した位置で設定した倍率になります。（登録する位置ごとにズーム倍率を可変できます。）設定方法については「ネットワークレコーダ-NR-2000取扱説明書」をご覧ください。

1. プリセット動作は、パン方向  $300^\circ/s$ （最大）、チルト方向  $200^\circ/s$ （最大）の速度で行われます。

2. 現在の場所から、目的のプリセットポジションへは加速 等速 減速を行って移動します。

従って、パン方向の移動範囲が  $180^\circ$  の場合、0.6秒間で移動できるのではなく、0.6秒+ 秒かかって移動します。

3. また、移動先のプリセットポジションが非常に近い場合には、低速で移動することがあります。

4. プリセット位置精度は水平、垂直各  $\pm 0.5^\circ$  以内です。ズーム倍率10倍で被写体を撮影した場合、表示位置の誤差範囲は目標とするプリセット中心位置に対して垂直方向の画面が約  $1/9$  内、水平方向の画面が約  $1/12$  以内の範囲におさまります。更にプリセット位置精度を要求される場合は、ズーム倍率を低くしてご使用ください。

## 17. オートパンについて

---

オートパン動作は、登録したA、B間を水平方向に繰り返し監視します。

ネットワークレコーダ-NR-2000から設定できる速度は  $1^\circ/s$  と  $4^\circ/s$  の2種類になります。

設定方法については「ネットワークレコーダ-NR-2000取扱説明書」をご覧ください。

## 18. オートチルトについて

---

オートチルト動作は、登録した A、B 間を垂直方向に繰返し監視します。  
ネットワークレコーダー NR-2000 から設定できる速度は  $1^{\circ}/s$  と  $4^{\circ}/s$  の 2 種類になります。  
設定方法については「ネットワ - クレコーダー NR-2000 取扱説明書」をご覧ください。

## 19. アダプティブモーションについて

---

回転台をマニュアル操作する際に、ズーム倍率（画角）に応じて回転速度を最適な速度に自動調節します。ズーム倍率が広角側の場合、回転台は速い速度で回転します。ズーム倍率が望遠側の場合、回転台は、遅い速度で回転します。

## 20. CMOS センサの傷について

---

CMOS センサは宇宙線の影響により、まれに白傷が発生することが報告されております。定量的データはまだありませんが、高度の高い地点での設置、航空機による CMOS センサ（セット含む）輸送により発生頻度が高くなる事が確認されておりますので極力航空機による製品輸送は避けてください。現時点でこれを防ぐ有効な手段はありません。白傷により運用上の弊害が発生した場合は CMOS センサの交換を推奨いたします。（有料）

## 21. お手入れのしかた

---

1. 電源を切ってからお手入れをしてください。
2. 汚れがひどいときは、水で十分うすめた中性洗剤に浸した布をよくしぼり、拭いてください。
3. 水をかけないでください。内部に水が入り、故障の原因になります。

## 22. 常に最良の状態でお使いいただくために

---

レンズ部には高精度のズーム、フォーカス、アイリス機構を採用しております。  
ご使用環境によっても異なりますが、ズーム機構は約 2 万往復、フォーカス機構は約 50 万往復、アイリス機構は約 20 万往復がレンズの耐久性の目安となります。特にアイリス機構は被写体の変化により動作が行われるため、オートパンやオートチルト動作など被写体が常に変動する様な運用方法では、通常運用よりもアイリス機構の寿命が短くなる場合があります。この数値を超えた場合は、レンズの交換が必要となる場合があります。交換される場合はお求めになった販売店に連絡して交換をご依頼ください。

## 23. 故障かな？と思ったら

---

下記の点をもう一度お確かめください。お確かめの結果、なお異常のある場合は、機種名、接続構成、現象および発生時の状況を記録し、電源を切ってからサービスをお申しつけください。

1. レコーダー、モニタの電源スイッチは ON になっていますか？
2. レコーダー、モニタの電源プラグがはずれていませんか？
3. LAN ケーブルは正しく接続されていますか？
4. カメラに適合した規格の LAN ケーブルを使用していますか？（LAN ケーブル：UTP/STP Cat.5e 以上）

## 24. 保証とアフターサービス

---

1. 本保証書は、販売店が所定事項を記入後お渡ししますので、お受け取りの際は「保証期間」、「販売会社」をご確認の上、大切に保管してください。

### 2. 保証規定

(1) 保障期間内（お買上げ日より1年間）に正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理いたします。

(2) 保証期間中でも次の場合には有料修理になります。

ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。

火災、地震、水害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源及びその他天災地変などによる故障及び損傷。

特殊環境（たとえば極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃など）による故障及び損傷。

本書のご提示がない場合。

本書の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。

本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（THIS WARRANTY IS VALID ONLY IN JAPAN）

### 3. 補修用性能部品の保有期間

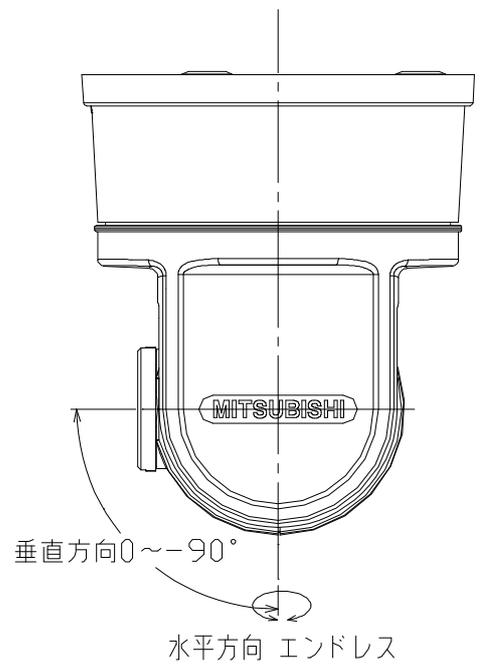
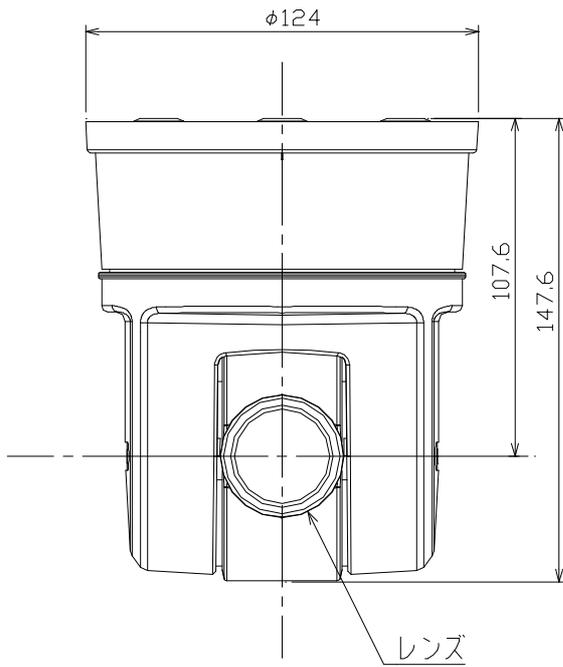
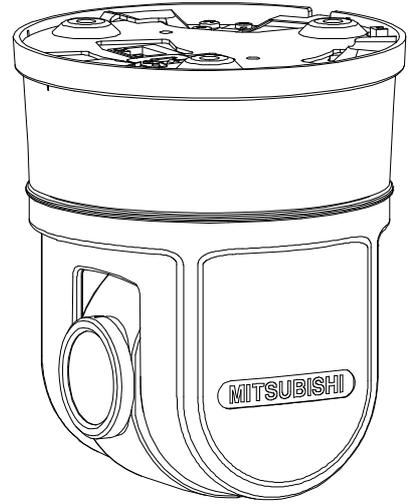
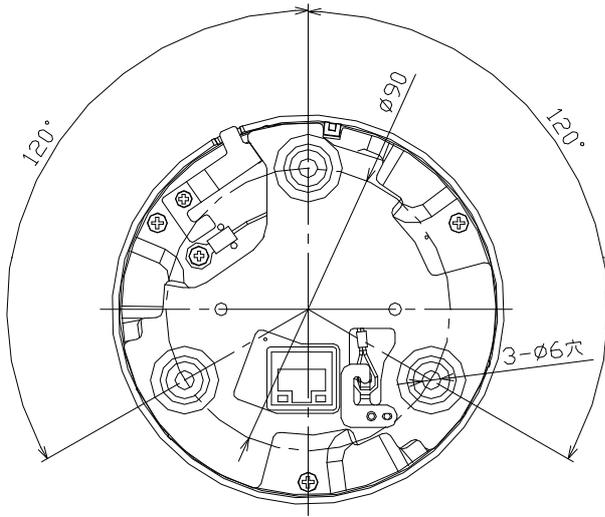
補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後7年です（性能部品とは製品の機能を維持するために不可欠な部品です）。詳しくはお求めの販売店にご相談ください。

[メモ]

## 25.仕様

撮像素子	1/3型 CMOS センサ
有効画素数	1280(H) × 1024(V) 約 131 万画素
画像サイズ	1280 × 960 (SXVGA)、640 × 480 (VGA)
フレームレート	15fps(SXVGA)、30fps(VGA)
最低被写体照度	1lx (SXVGA 出力、15fps 時)、2lx (VGA 出力、30fps 時)
ズーム倍率	光学 10 倍、電子ズーム 4 倍 (専用レコーダ NR-2000 表示時)
ズーム、フォーカス	電動リモコン式 (電動ズーム/フォーカス)
アイリス	オートアイリス(DC 駆動)
画角	水平 : 6.1° ~ 56.1° 垂直 : 4.5° ~ 43.6°
オートフォーカス	有り (ワンプッシュ式)
フリッカ補正機能	有り
リモコン機能	有り (専用レコーダ NR-2000 より各機能設定可)
逆光補正機能	有り
ホワイトバランス	自動
モーションディテクト機能	有り (検出ポイント 192 箇所、検出レベル及び非検出点の設定可能)
最大伝送距離	100m (延長アダプタ 1 台で 100m 延長可能、最大 500m まで)
電源	独自給電方式 (専用レコーダ NR-2000、または延長アダプタより供給)
ネットワークコネクタ	RJ-45
適合ケーブル	UTP/STP Cat.5e 以上
設置状態	天吊専用
旋回方向	パン、チルト
最大旋回角度	パン : 360° エンドレス チルト : 0° ~ 90°
最大旋回速度	パン : 300° /s チルト : 200° /s
マニュアル旋回速度	パン : 1°, 15°, 150° /s チルト : 1°, 15°, 90° /s
オートパン	1, 2, 4° /s
オートチルト	1, 2, 4° /s
アダプティブモーション	あり
プリセット位置決め精度	±0.5°
プリセットポジション	10 点
状態 LED	電源、LINK、TX、RX
使用温度、湿度	-10 ~ +50、80%RH 以下 (但し、結露しないこと)
保管温度	-20 ~ +60
消費電力	12.5W 以下
構造	IP30 (JIS C 0920 屋内型)
外観色	オフホワイト
質量	900g 以下
外形寸法	124 × 148 (mm)
付属品	取扱説明書/保証書 1 部 取付ネジ (M5 × 50) 3 個 取付ネジ用平ワッシャ (M5 用) 3 個 取付ネジ用スプリングワッシャ (M5 用) 3 個

# 26. 外形図



# 保 証 書

形名	NC - 2750	製造番号	
お 客 様	様		
ご住所	〒		
TEL			
保 証 期 間	年 月 日 から	販売店住所・店名	印 または サイン
	1 年 間	TEL (      )	

この製品は厳密な品質管理のもとで製品検査に合格したものです。お客様の正常な使用状態において万一故障した場合には、保証規定に基づきサービスセンターが修理いたしますので本書を提示してください。  
本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証書にご記入いただいた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検のために記載内容を利用させていただきます。場合がございましたら、ご了承ください。



コミュニケーション・ネットワーク製作所

郡山工場 TEL(024)932-1220(大代表)

〒963-8586 福島県郡山市栄町2番25号

お問い合わせは、保証書に記載の販売店へどうぞ